

## 環境調査結果のお知らせ

平成23年3月2日  
中央漁業指導所・水産試験場

平成23年3月2日午前9時から、浦ノ内湾の調査をしましたので、結果をお知らせします。

## 概況

湾内の環境は、水温12~14℃、塩分33~34、溶存酸素濃度4~8mg/lでした。中学前~光松にかけて薄い着色域が確認され、有害種がやや多く検出されました。

## 水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温12.02~14.50℃、塩分32.98~33.95でした。水温は前回調査時(H23.2.15)と比較して、表層が3℃、底層が1℃上昇しており、成層化が始まっていました。塩分は1程度低下していました。

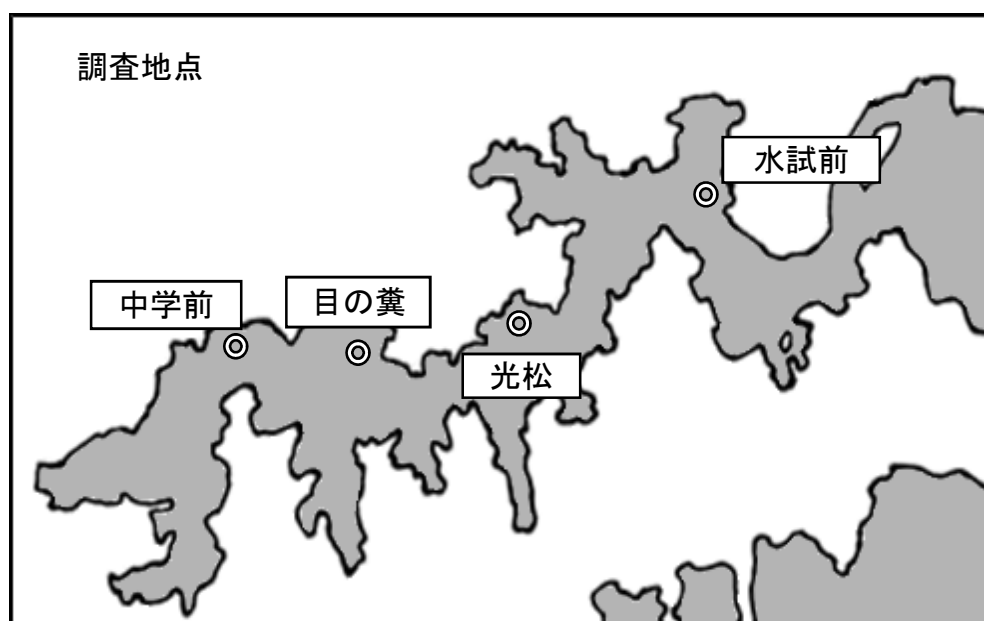
## 溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は4.08~8.19mg/lで、前回調査時と比較して底層が大きく低下していました。

## プランクトン(表4・5)

透明度は2.5~5.0mに低下していました。有害種のデイクチオカ・スペキュルムがやや多く検出され、中学前~光松にかけて薄い着色域が広がっていました。その他、有害種のヘテロシグマ・アカシオ等が少数検出されました。

有害種がやや多く出現しています。海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.2.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	13.66	13.95	14.37	14.49	14.16	11.08	3.08
2m	14.04	13.93	14.31	14.50	14.12	11.07	3.05
5m	14.02	13.87	14.40	14.45	14.14	11.01	3.13
10m	12.85	13.07	13.59	-	13.33	10.99	2.35
B-1m	12.51	12.02	12.02	13.83	12.02	10.98	1.04

※ 目の糞・光松の平均値

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.2.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	32.98	33.11	33.23	33.14	33.17	34.17	▲ 1.00
2m	33.42	33.11	33.25	33.16	33.18	34.18	▲ 0.99
5m	33.60	33.13	33.33	33.62	33.23	34.18	▲ 0.94
10m	33.74	33.77	33.72	-	33.75	34.18	▲ 0.43
B-1m	33.85	33.94	33.95	33.77	33.95	34.17	▲ 0.23

※ 目の糞・光松の平均値

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前	漁場平均※	前回調査(H23.2.15)	
						漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	8.19	6.53	5.71	8.00	6.12	9.18	▲ 3.06
2m	7.94	6.37	5.63	7.74	6.00	9.19	▲ 3.19
5m	6.91	6.26	5.39	7.52	5.83	9.18	▲ 3.36
10m	5.14	5.58	5.10	-	5.34	9.09	▲ 3.75
B-1m	4.97	4.41	4.08	6.94	4.25	9.04	▲ 4.79

※ 目の糞・光松の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	水試前
水深	12.7	16.0	17.2	9.9
透明度	3.2	3.5	2.5	5.0
前回透明度	5.0	4.5	4.5	5.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		ディクチオカ・ スペキュルム	ヘテロシグマ・ アカシオ	ゴニオラックス・ ポリグラマ	ヘテロカプサ・ トリケトラ	ジャイロディニウム・ スピラレ
中学前	0m	118	2	3	0	0
	2m	172	15	7	2	2
	5m	57	5	1	2	1
目の糞	0m	134	4	8	2	0
	2m	192	7	7	1	1
	5m	73	1	0	3	1
光松	0m	183	14	6	4	0
	2m	276	11	7	3	1
	5m	98	3	2	3	0
水試前	0m	9	1	0	0	0
	2m	8	0	1	1	2
	5m	0	0	0	0	0